

速効型インスリン分泌促進剤

劇薬・処方箋医薬品

レパグリニド錠0.25mg「サワイ」

レパグリニド錠0.5mg「サワイ」

(レパグリニド錠)

2022年 4月

沢井製薬株式会社

大阪市淀川区宮原5丁目2-30
TEL: 0120(381)999

使用上の注意改訂のお知らせ

この度、下記のとおり使用上の注意を自主改訂致しますので、お知らせ申し上げます。
今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 改訂内容（下線部改訂又は追加箇所）

改訂後			改訂前		
3. 相互作用 本剤は、主として薬物代謝酵素CYP2C8及び一部CYP3A4で代謝される。 併用注意(併用に注意すること) 1) 血糖降下作用を増強する薬剤			3. 相互作用 本剤は、主として薬物代謝酵素CYP2C8及び一部CYP3A4で代謝される。 併用注意(併用に注意すること) 1) 血糖降下作用を増強する薬剤		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
イメグリミン塩酸塩	低血糖症状(空腹感、あくび、悪心、無気力、だるさ等の初期症状から、血圧上昇、発汗、ふるえ、顔面蒼白等の症状を経て意識消失、けいれん、昏睡にいたる)、血糖降下作用が増強されることがあるので、血糖値モニター、その他患者の状態を十分に観察し、必要であれば減量する。特に、インスリン製剤と併用する場合、低血糖のリスクが増加するおそれがある。併用時の低血糖のリスクを軽減するため、インスリン製剤の減量を検討すること。 α -グルコシダーゼ阻害剤との併用により低血糖症状が認められた場合にはショ糖ではなくブドウ糖を投与すること。	機序の異なる血糖降下作用が相加的に増強される。		〈該当項目なし〉	

2. 改訂理由

相互作用相手薬との記載の整合を図るため、改訂致しました。



☆ 改訂後の電子化された添付文書につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページ(<https://www.pmda.go.jp>)および弊社の医療関係者向け情報サイト(<https://med.sawai.co.jp>)に掲載致しますので、併せてご参照下さい。